

EPA メール本文 (2011 年 6 月 13 日)  
サーバー基準 Ver2.0 : 関係者会議の資料

====EPA メール概要和訳=====

ENERGY STAR コンピュータサーバーパートナーおよび他の関係者各位 :

- 検討用に添付されている資料は、関係者からの明確化の要望や提案を取り入れた最新版のデータ収集に関する協議資料である。
- 本書は、関係者の意見や協議を促すことが意図されており、特に以下のこと目的としている。
  - 関係者にデータ収集の目標や対象範囲を再提示する。
  - 製品群に対する 5 種試験案 (five-point family testing proposal) について関係者から受け取った意見を検討する。
  - EPA が関心を持っている構成順列を検討する。
  - 本取り組みにおける (製造事業者の消費電力計算プログラムから得られる) モデリングデータの役割に対する EPA の見解を説明する。
  - 本プログラムの策定期間を修正する。
- EPA は今後数週間のうちに電話会議を開催し、関係者とデータ収集の取り組みについて協議したいと考えている。
- これまでに今回のようなEPAからのメールを直接受信したことがなく、今後本プログラムに関する通知を受信したいと考える関係者は、[servers@energystar.gov](mailto:servers@energystar.gov) 宛に、ENERGY STARサーバープログラム関係者連絡先リストへの追加を希望する旨を連絡すること。

#### SPEC SERT@の策定について

- SPEC は、ENERGY STAR プログラムが適合サーバーの稼働モード効率を将来的に公開する際に使用を予定している評価ツールである、SERT の策定を継続中である。
- SERT ベータ版の試用が間もなく開始される予定である。
- 試用の取り組みに参加を希望する団体は、EPA ([servers@energystar.gov](mailto:servers@energystar.gov)) にその旨を連絡すること。
- SPEC の会員である団体は、この取り組みに参加できるように各自の SPEC 担当者と調整するか、あるいは、EPA に支援を求めることが奨励される。
- 試験の前提条件に関する検討は、[EPAプレゼン資料 \(3月11日\)](#) のスライド 35~36 に示されている。
- 最新版のSPEC設計書は、この[URL](#)より入手することができる。
- 意見については[servers@energystar.gov](mailto:servers@energystar.gov)まで。

=====